

会社 ダイ ケイ エス

ダイケイ
エス発行 2026.4

VOL.
25



積み重ねた日々、花ひらく春

Contents

新年度・TOPインタビュー



TOP
Interview



さたけ のぶひろ
代表取締役社長 佐竹 信敬



2026年も早くも2月となり(執筆時)、梅の花(ピンク色)が咲き、3月には桜(白)が順番を待つように咲いてきます。季節は人間の理屈に当てはまらずとも、それぞれの役割を果たしています。季節は地球全体の動きに作用されて働いていますから、大きなもの・全体的な流れに影響を受け、その仕事を果たしているのだと思います。

皆さんの会社であるサタケも、社会という大きな流れの中で役割を果たしていかなければなりません。会社という大きな組織ではありますが、会社だけ、あるいは自分たちだけで全てを解決することはできません。この点については日常、皆さんにお話ししているとおりです。どうか皆さんには、社員の一員としての自覚を持ち続けていただきたいと思います。

さて、2025年度を振り返ってさまざまな分析を試みましょう。2024年は非常に売上が上がり、皆さんと大変喜んだ年でした。しかし、その反動で翌年である2025年は大変苦戦した一年となりました。この点は反省したいと思います。

2024年度は壁紙をはじめ価格改定があり、皆さんの努力が実を結び、非常に良い結果となりました。しかし振り返れば、売上に対して油断があり、売上への執着が欠けてしまい、その結果、売上の減少につながったのだと思います。

2025年度はその点を反省し、今まで以上にお客様へのサービスに努めました。また、新規のお客様、川上のお客様への対応にも尽力し、結果を出せた一年だったと思います。社員の皆さん、お疲れ様でした。



現在は2026年度となりました。今後もさらにお客様へのサービスに努めていきたいと思えます。当社ではこのサービスの一環として、お客様の仕事の幅を広げる提案を行い、それに伴う商品の提案まで講習で行うなど、お客様へのサービスに努める努力を続けています。また、取り扱い品目を増やし、お客様の要望に対応する姿勢に努めます。当社は代理店で、昔の言葉でいえば問屋です。製造設備は所有しておらず、小売業でもありませんので、設備投資といえば人材育成が「要」となります。どのような事業を行うにも、社員の質が大きな成長への鍵になります。どれだけ戦略を考えても、人材がなければ成功はありません。現在も社員への研修を行っていますが、これは会社の大事なことと捉えています。

また現在までに「歪」が出ている部分もあります。各営業店の管理の仕方、営業範囲の見直し、販売システムの改良など、これまでの方法を見直し、さらなる成長の基礎としたい時期だと考えています。さらに新たな戦略として、営業店の新設、配送店の新設、既存店舗の整備を考え、一層の成長を目指します。



皆さんのおかげで、当社サタケもお客様に認められ、大きく成長してきました。これはお客様、仕入先、社員の皆さんのお力添えがあったからこそだと忘れず、しっかりと掴み、今後も皆さんの目標として持ち続けてほしいと思えます。

毎日変化する日常ですが、変化するということは日本がその波に乗って成長していることとなります。当社も変化に驚かず、それを捉えてその波に乗り、変化し、成長していきたいと思えます。また、世間の人々には優しく接し、何事にも「寛容」の精神で対応してください。社会はいろいろな人が構成しています。寛容・お情けがすべての基礎だと思えます。どうか忘れず持っていたきたいと思えます。



TOP Interview

専務取締役

さたけ しんいち
佐竹 晋一



2025年振り返り

2025年は前年のリベンジをしなくてはならない年でした。ただ、思っていた以上に市場は冷えており、難易度は高いものでした。結果としては増収・増益となり業績を向上させることができましたが、特に利益に関しては大幅に向上させることができた年になりました。

2024年の12月に業界全体で値上げがありましたので、増収・増益にはなりやすい条件ではありました。(市場は冷えているので、単純ではないですが)当然のことながら単純な業績向上では、評価は高くはないと私は考えています。

新年会のスピーチと重複しますが、良かった点として挙げられるのは「コストを減らして売上を増やす」濃度が増したことです。当社は製造会社ではないので、コストは変動費となります。物を売ればコストも同時に発生します。売上が上昇すればコストも上昇します。ただ、2025年コストは一定のラインに留まり、売上のみ上昇する推移を見せました。

この数字の流れの変化こそが、皆さんの努力が表れていると強く感じました。大前提として、会社の方針である売上額から利益額への意識と、同業他社と日々ギリギリな競り合いの努力があります。そして、変化の大まかな要因として3つ考えられます。

まず、各店長は外部から講師を派遣し「採算意識」という大テーマから深掘りをする研修を毎月受けています。時代が作った商社の「薄利多売」というスタイルに、新しい形を育てる努力をしていただいております。

2つ目は、5年後のサービスに向け、「スピード対応」という1年目のミッションがありました。元々忙しく動いていただいておりますが、小さな意識の積み重ねが大きな「回転率の向上」に繋がっています。

3つ目は、勤怠管理をシステム化したことによる可視化によって、労働時間に対する意識が高まり「生産性の向上」に結びきました。これは、当社社員だけでなく外注配送に対しても、違いが表れていたように思います。

以上のことから、社員の皆さんが頑張って働いただけではなく、新しい努力も混ぜて頑張っていただけで、同業他社では発信されていない「成果」が良かった点だと言えます。

逆に「課題」として挙げられる点は、「コミュニケーション不足」です。忙しく働いていただき業績が向上した分、当然営業所では様々な課題の「蓄積のスピード」も増します。忙しい分ずれ違いによるコミュニケーション不足にもなります。また、人員が休暇に入れば負担も増します。「負担が増える分の評価施策」の必要性も同時に増しておりました。

課題に対して、 2026年の注力ポイント

「コミュニケーション不足」「負担が増える分の評価施策」その対応策の1つとして、新たに運用を開始したプロジェクトが「MIKKE!」です。会社からではなく、社員同士で感謝と称賛を送ることで貢献を数値化し可視化することで、部署や職位、職種を越えて学ぶ循環型システムになります。皆の頑張りをもっと「見える」、もっと「見つかる」システムです。

判断する基準は会社がタグを設定してあるので、それに該当すると感じた行動に対して感謝・称賛を投稿します。それにより個人の思想ではなく、「会社が良くなるために求める行動」で判断します。また、ポイントを付与することができ、その蓄積されたポイントはAmazonギフトに変換することができます。これで完ぺきとは言えませんが、今はこれに挑戦したいと考えています。

中長期的な展望

今は商社としての機能のみですが、10年後の長期では能力基盤を増やした状態でありたいポジションに就きます。内容は伏せますが、「本質勝負ができる業界へと誘導する会社」を目指しています。中期としては4年後に予定している「3時間返答」と、サンサンで蓄積されたデータを利用することでできる「〇〇〇」。(今はまだ伏せます)この合わせ技でできる1つのサービスを、明確な「サタケの武器」としたいと考えています。

短期としては「MIKKE!」のさらなる昇華を考えています。具体的には「MIKKE!」を活用することで、感謝と称賛の経験が蓄積されます。すると、感謝と称賛のレベルを1段高いものにできるかもしれません。この1段レベルの高いクオリティーで「お客様」に対して感謝と称賛をお伝えすることで、お客様が当社から購入いただく「満足度」を上げたいと考えています。

※お客様がMIKKE!を使用するという意味ではありません。



社員の皆さんへ

色々述べましたが、根本的には「MIKKE!」を活用しながら、会社のカルチャーをより良いものにしていきたいと思っています。忙しい中で、ひと手間かもしれません。でも大事なことです。皆で、大きなものより、小さなものから見つけていきたい。その瞬間が「みっけ!」です。これからも「頑張れ」だけではなく、「頑張った後」もより大事にしていきたいと思っていますので、今年も1年健康に気をつけながら一緒に頑張りましょう!



新プロジェクト「Mikke!」始動



「見つける・称える・学ぶ」で、
互いの挑戦を後押しする組織へ

サタケでは、従業員同士が互いの「良い行動」を見つけ、感謝や称賛を送り合う新しい取り組み、「Mikke!」プロジェクトをスタートしました。今回は、私たちが目指す新しいカルチャーと、本プロジェクトに込めた想いをご紹介します。

プロジェクト導入の背景と目的

隠れた「ありがとう」を見える化し、安心して
一步を踏み出せる職場へ

日々の業務の中には、目立ちにくいけれど誰かを陰ながら支えている「小さな貢献」がたくさんあります。これまでは当事者同士でしか共有されなかった「ありがとう」の気持ちを見える化し、会社全体で称え合うことで、部署や役職、拠点を超えた相互理解を深めたいと考えています。

目指しているのは、「**心理的安全性**」の高い職場です。本プロジェクトは、率直な意見や素朴な疑問を安心して発言でき、失敗を恐れずに「一步踏み出す」挑戦が後押しされるような、温かく働きやすい環境づくりを目的としています。良い行動を「見つける」、その行動を「称える」、そして他の人の活躍から「学ぶ」というサイクルを全社で回していくことで、サタケの組織力をさらに高めていければ嬉しく思います。

Mikke!

サタケオリジナルロゴ



私たちが大切にしたい「求める行動」

日々の「当たり前」から
「新たな価値創造」までを称え合う

「Mikke!」では、感謝のメッセージを投稿する際、サタケとして増やしていきたい「求める行動」を、ハッシュタグのような「ラベル(合言葉)」として添える仕組みになっています。行動には大きく分けて3つのレベルを設定しました。

サタケの求める3つのレベル

Level
01

保つ行動

日々の
土台となる行動



「助け合いの精神」「学びの共有」「小さな気配り」「背中を押す一言」「どこでもつながる仲間」などがあります。例えば、「忙しいときに手伝ってくれて心強かった」「荷物で手がふさがっていたときに台車を用意してくれて助かった」といった、当たり前の中にある素敵な気遣いやサポートを称えます。

Level
02

より良く する行動

仕事の質を
一段上げる行動



「スピード対応」「ブラッシュアップ」「顧客ファースト」などがあります。配送ミス防止のためのチェック表作成や、お客様の不安を解消する細やかな調整など、日々の工夫や改善を見つけて共有します。

Level
03

新しいものを 生み出す行動

慣習を超えて価値を
つくる行動



「慣習(カベ)を超えて」「チャレンジジュエルカム」などがあります。例年と同じやり方を大胆に見直したり、未経験の商材に進んで挑戦したりする前向きな姿勢や、小さく試して前に進める行動を歓迎します。

使い方のコツ

ワンクリックで気軽に感謝を送り合おう

使い方はとてもシンプルです。日々の仕事やタイムラインから仲間の活躍を「見つける」、投稿や拍手で気軽に「称え合う」、反映された週間ダイジェストなどを通じて他の人の良い行動から「学ぶ」。

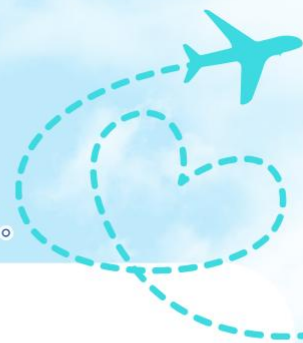
自分の行動が褒められた際、「もらった投稿には必ず返信しなければならないのだろうか」と気を揉まれる方もいらっしゃるかもしれませんが、ご安心ください。「Mikke!」には返信機能がないため、お気遣いは一切不要です。反応は、「見たよ」「ありがとう」といった気持ちが伝わるリアクションスタンプ(「ニコニコ」「GOOD」「頑張る」など)をクリックするだけで完了します。

まずは1週間に1回、5分程度アプリを開いて、ご自身のペースで仲間に拍手を送ってみませんか？誰もが誰かの頑張りに気づき、自然と称賛が広がる。サタケの新しいカルチャーを、ぜひ皆さんと一緒に楽しみながら育てていきましょう。



春さんぽ、どこに行く？

あたたかくなり、お散歩にちょうどよい季節になってきましたね。
お出かけ先に迷っている方へ、少し足を伸ばせば新たな世界が待っているかもしれません。



亀戸天神 藤まつり 4月4日(土) ~ 5月6日(水)

4月の中旬から、境内に50株以上ある藤の花が咲き始めます。心字池に写る姿と淡い香りが多くの人々に愛され、東京一の藤の名所として賑わいを見せます。一方、夜の境内は静寂の中に灯りにてらされた花房が、心字池のかすかな波に揺れて写る様は幽玄(ゆうげん)の世界そのものです。
近くには葛餅で有名な船橋屋の本店も。趣のある店内でほっこりとお茶を楽しめますよ。

アクセス

JR総武線：亀戸駅
地下鉄半蔵門線：錦糸町駅
徒歩15分

〒136-0071
東京都江東区亀戸
3丁目6-1



高尾山 春季大祭 薬王院 4月19日(日)

春季大祭は、高尾山薬王院が主催する主要な行事です。薬王院本堂では特別開帳大護摩供法要修行が行われ、有喜苑では護摩焚きの儀式が執り行われます。華やかな衣装をまとった子供たちが、中腹のケーブルカー山上駅から寺院まで、多くの見物客が見守る中、行列を作って進みます。
4月4日～5月19日までは高尾山若葉まつりも開催中。毎週土日はショーやイベントが開催されています。

アクセス

京王線：高尾山駅
高尾山駅下車後、徒歩3分
清滝駅で高尾登山電鉄
ケーブルカーに乗車
下車後、徒歩約20分



東京スカイツリータウン 台南ランタン祭 4月4日(土) ~ 5月31日(日)

夜になるとカラフルで幻想的な台南ランタンが客席を彩り、台湾らしい華やかさと非日常感あふれる雰囲気を出します。異国情緒×ノスタルジックを感じられる空間で、昼とは異なる表情を見せる台南の夜を、日本にいながら楽しめます。会場では、おなじみの台湾夜市グルメに加え、台南を代表する料理が登場。本場台湾の夜市で腕を磨いた職人たちが会場で腕をふるい、現地さながらの味わいをお届けします。

アクセス

とうきょうスカイツリー駅
東武スカイツリーライン
押上(スカイツリー前)駅
東武スカイツリーライン
半蔵門線、都営浅草線
京成押上線
東京スカイツリータウン
4階スカイアリーナ



～ ペット・趣味の写真随時募集中！～

大切なペットの写真、旅行先の景色写真、自身で作成した作品の写真など
お気軽にご応募ください！メール・ラインワークスにて 管理部 高須まで

TICKLE(ティックル) Vol.25
発行元 株式会社サタケ
発行日 2026年3月